

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	保育のICT活用				
担当者氏名	吉田 健				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上 ◎ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

幼稚園や保育所など幼児教育・保育の現場において、ICT機器はなくてはならないものとなっている。この講義では、それらのICT機器の特性について正しく理解し、幼児教育・保育や業務にしっかりと活用できるスキルを身につける。さらに実際にICT機器を活用した教材を作成し、発表する。また、園だよりやホームページ作成なども行う。

《テキスト》

指定しない。

《参考図書》

講義中に指示する。

《授業の到達目標》

様々なICT機器の特性を理解し、幼児教育・保育の現場で適切に活用できるようになることを目指す。

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料（動画なども含む）を授業前に目を通す必要がある。また、授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。また、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。

《成績評価の方法》

授業態度・講義中の課題の成果・レポートの成果を元に評価を行う。
レポート30%、講義中の課題40%、授業に取り組む姿勢など平常点30%。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業の概要と予定を説明する。
2	ICTとは何か	ICTの定義を学び、現代社会におけるICTの具体的な活用事例を概観する。
3	視聴覚メディアとこども	視聴覚メディアと子どもの関係を、とくに視聴覚メディアから受ける影響を中心に概観する。
4	幼児教育・保育のコンピュータ利用	幼児教育・保育におけるコンピュータの活用事例を学ぶ。
5	幼児教育・保育とインターネット	幼児教育・保育におけるインターネットの活用事例を学ぶ。
6	園だよりの作成（1）	園だよりの作製の演習を行う。まずはじめに原稿作成のための資料集めを行う。
7	園だよりの作成（2）	集めた使用をもとに原稿制作を行い、完成した原稿を印刷する。
8	ホームページの作成（1）	ホームページ作成の演習を行う。まずホームページの素材を集め、加工する。
9	ホームページの作成（2）	集めた素材を使ってホームページを作成する。
10	ICTを活用した教材の作成（1）	ICTを活用した授業を計画する。
11	ICTを活用した教材の作成（2）	ICTを活用した授業に用いる教材を企画する。
12	ICTを活用した教材の作成（3）	教材に使うための素材を収集し、加工する。
13	ICTを活用した教材の作成（4）	集めた素材を使って教材を作製する。
14	ICTを活用した教材の作成（5）	作った教材を用いた授業計画と教材を発表し、相互評価する。
15	まとめ	学習のまとめを行う。